

ふぞく

学校だより
第6号

岐阜聖徳学園大学附属小学校
岐阜市柳津町高桑西1-1

～さあ! いよいよ 夏休みです～

梅雨明け宣言が待ち遠しい時期となりました。学期末の水泳教室は天候を気にしながらの実施となりました。三日間の水泳教室の中で、一人一人が真剣にコーチの指導を受けていました。

まず健康、そして挑戦!

目標をもって、計画的に過ごしたいという休みです。健康に過ごすことが何より大切です。そして、普段できなかったことに【挑戦する】よい機会です。

毎日目的もなくただだらだら暮らしてしまったのでは、もったいないと思います。親と子がよく話し合っ、目標をしっかりと持ち、計画的に過ごせるようにお願いします。

何か一つ貴重な体験を

夏休みには、何か一つ【日ごろできない体験】をさせてみたいものです。ご家庭によって、長期休業日の生活の重点は異なります。

及び日用品や商品券などのご提供をお願い申し上げます。また、サイズが合わない

バザーにご協力をお願いします

本校では、例年運動会の際に育友会活動の一環としてバザーを開催しています。本年度は九月二十一日(土)に行います。

本年度も飲食、み物や日用品の販売を中心に開催する予定です。ジュースやアイスコーヒー・酒類

などのために不要になった制服、制靴、体操服などがありません是非ご提供下さい。



元気なスタートを!

例年ですと九月に入ってから二学期スタートですが、今年は八月後半からの始まりです。残暑が厳しい中で二学期となりますので、休み中に生活のリズムを崩す事がないように、十分に配慮してあげてください。

規則正しい生活のリズム

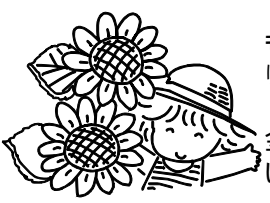
食事や睡眠をきちんととれるようにご指導下さい。家族で出かけるなどリズムをつくりにくい時もあるかと思いますが、多くの行事に積極的に取り組み、実りある二学期にするためにも、夏休みの生活を大切にしたいと思います。

保健室入室者数

六月の保健室利用者は全校で二百十二名でした。全校児童が二百二十八名ですので、単純に考えれば一人一回利用しているような計算になります。実際には繰り返し不調を訴える子もありません。

例年の傾向ですと、やはり九月はなかなか学校生活のリズムを取り戻せない子が多くあり、保健室利用者が増えます。具合が悪い時は、遠慮

ひまわりの話～お子さんに聞かせてあげてください～



何もかもがぐったりしてしまうカンカン照りの日でもひまわりはいきいきと咲いています。あのひまわりはお日さまが、大好きです。太陽の神様アポロンは、りりしい若者で、毎日、金色の車に乗って東から西へと天を駆けめぐっていました。

ペルシャの国の王女は、このアポロンが大好きでした。でもペルシャの王様は、王女に言いました。「アポロンは、天の神様だ。好きになっても、どうにもならない。あきらめなさい。」

ところが王女はあきらめる事ができません。毎日毎日、庭に立って、アポロンが東の空から昇って、西の空にかくれるまで、じっと見つめていました。そして、とうとう王女の足には根が生えて、顔は大きなお日様に似た金色の花になってしまったのです。

そうです。これがひまわりの花なのです。ひまわりは輝く太陽みたいだといふので、ペルーでは国の花としています。

旧校舎の花壇では1年生が育てているひまわりがぐんぐん伸びています。夏の間、元気に続けるこの花のように、一人一人が充実した生活を送って欲しいです。こうったお話を親子で読書するのもよいのでは、ないでしょうか。チャンスを与えれば子どもはぐんぐん伸びます。

事故やけがの際は

あつてはならないことですが、万一休み中に事故にあつたり、けがをした場合は学校に電話連絡をお願いします。

お盆(十一日、十六日)の間を除いて、日直が対応します。

各種作品応募について

夏休み中に作った作品で学校を通じて各種コンクールに出品希望される方は、始業式の日(作品を提出下さい)。

各コンクールの応募規定に合わせた作品づくりをお願いします。募集要項がお手元にありますから併せてご提出いただくと有難いです。

